



バリアフリー推進レポート



中国運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰式を開催しました！

中国運輸局では環境保全・交通バリアフリー等の優れた取組について広く普及・奨励することを目的として、平成19年度から同分野で多大な貢献が認められた企業・個人等を表彰しています。

令和7年度の表彰式は、11月26日（水）にホテルメルパルク広島にて執り行い、「環境保全部門」として3社、「交通バリアフリー等部門」として2社を表彰しました。（次ページ参照）

中国運輸局では、今後も運輸部門におけるCO₂削減の取組の推進や、高齢者、障害者等の移動等の利便性の向上に向けて関係者と連携協力しながら取り組んでまいります。



環境保全部門

物流効率化法に基づく特定流通業務施設を2棟建設し、輸送網の集約と共同輸配送を実施することにより、CO₂排出量を約30%削減するとともに、太陽光発電パネルの設置やグリーン経営の認証取得等により環境保全に取り組んでいます。



「高断熱・太陽光発電」による省エネ・創エネを組み合わせ、一次エネルギー消費量削減率75%及び50%を達成した物流施設（2棟）を新設し、当該施設への拠点の集約化によって物流効率化を図った。また、エコレールマーク協賛企業の認定やグリーン経営の認証を取得し、環境保全に取り組んでいます。

「Jブルークレジット®」の活用により、堀川遊覧船の電動推進機や豆炭こたつの運用で発生するCO₂をオフセットする取組や、旅行の際に利用する交通機関から排出されるCO₂をオフセットする旅行商品の造成を官民で連携して実施しています。また、地元プロバスケットボールチームとの公共交通利用促進に関する連携協定の締結、清掃収集車へのバイオディーゼル燃料の導入等の環境保全にも取り組んでいます。



交通バリアフリー等部門



障害のある人へのおもてなしガイドブック「やさしさでつなぐおもてなしガイド～すべてのゲストが安心できる宿づくり～」を作成・配布するとともに、インターネットを通じて一般に広く提供している。また、外見から分かりにくい障害について、障害当事者や専門家のアドバイスを取り入れた宿泊事業者向けガイドブック作成は、これまでに類がない取組であり、障害のある方もない方が全ての人が安心して旅行を楽しめる宿泊施設づくりの推進に取り組んでいます。

松江市内及び宍道湖畔の旅館・ホテルが一体となり、ユニバーサルツーリズムの先進地を目指し取り組んでいる。具体的には、宿泊施設の3Dバリアフリー情報の提供、全従業員あいサポート研修受講、障害当事者による宿泊施設の環境整備モニターツアー、フードバリアフリー研修など、両団体が率先してバリアフリーの推進に取り組んでいます。

